

江東区事業継続管理における  
令和6年度取組結果及び令和7年度取組方針について

## 1 基本方針

平成24年3月に策定し、令和6年3月に修正を行った「江東区事業継続計画（震災編）」（以下「震災BCP」とする。）の実効性の検証や、全庁及び各部課における各種取組の進行管理を通じて、区の災害対応力の向上を図る。区では、江東区事業継続管理委員会（以下「BCM委員会」とする。）を設置し、各種取組の実施を継続的に管理するとともに、事業継続にあたって取り組むべき課題の解決に向けて推進をしている。

## 2 令和6年度取組結果

## (1) BCM委員会の開催

- ・第1回BCM委員会（令和6年4月）【令和6年度以降の事業継続管理等】
- ・第2回BCM委員会（令和6年5月）【令和6年度取組方針概要の決定等】
- ・第3回BCM委員会（令和7年3月）【令和6年度取組結果の共有等】

## (2) 全庁的な取組結果

令和5年度に行った震災BCPの全庁的な見直しを踏まえ、発災直後を想定したブラインド型災害対策本部運営訓練を実施した。危機管理室がコントローラーとなり、各部へ様々な状況付与を行い、各部で検討した事項を危機管理室が取りまとめて災害対策本部会議で報告した。

## (3) 各部課の取組結果

震災BCPの改定に伴い、各部課における非常時優先業務実施のための課題を検討し、加えて、非常時優先業務の実施体制を検討するために各課が取組計画を設定し、年度を通じた進行管理を行うとともに、取組を推進した。

## 【各部課の取組結果】

(令和7年3月31日現在)

取組結果	達成できた	ある程度達成できた	あまり達成できていない	達成できていない	合計
取組数（件）	39	25	0	0	64
構成比（％）	60.9	39.1	0	0	100.0

## 3 令和7年度取組方針

事業継続における全般的課題及び各部課の個別課題について、検討を着実に進めていく。

発災時の災害対策本部と各部の連携を強化するために、引き続き全庁的なブラインド型災害対策本部運営訓練を実施し、より厳しい状況とすることや付与シナリオの充実により災害対応力の向上を図る。